天地人
宇都宮商工会議所会報

2000-11/10 VOL.446

主な内容

宇都宮市に次年度予算化措置を要望 …… 1頁
中小企業の情報化をサポート …… 1頁
外形標準課税に反対！ …… 2頁

発行所 宇都宮商工会議所
〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4
☎ 028―637―3131
FAX028―634―8694
http://www.tsinet.or.jp/utsunomiya-cci/
編集兼発行人 菅 俣 博
印刷所（株）松井ピ・テ・オ・印刷
会員の購読料は、会費に含まれています。

地域産業の振興と活性化

まちづくり促進に向けて

宇都宮商工会議所は「平成13年度の予算化と措置要望」を、10月24日に簗 郁夫会頭はじめ副会頭が宇都宮市を訪問し、福田富一市長と鎌倉三郎市議会議長に提出した。同「要望書」は、特に市の都市・産業基盤を支える中小企業を主体とする商工業の活性化を図るための諸施設事業に対し、予算編成にあたっての措置と対応を要望したもの。

宇都宮市へ 13年度の予算化と措置要望を

1、中心市街地活性化対策の総合的推進

①市基本計画に基づくTMO構想の推進と具体化に対する支援

平成11年度に市から認定された「TMO構想計画」は、早急に実施事業の選定や合意形成などを進めることが肝要で、同事業に対する補助等の助成措置を要望。

②空き店舗対策の促進

中心市街地は相次ぐ大型商業施設の閉店に伴い、商業力が低下し賑わい性などまち全体の活力が停滞、一層の空洞化が懸念されることから、空店舗利用方策を含め抜本的な対策を要望。

③ビジネスセンター地区の整備促進

特別用途地域指定や市街地再開発事業と併せ、中心市街地への企業立地促進と新たなビジネスチャンスは じめ、集客交流の拠点となるコンベンション施設建設に向けた検討を要望。

2、中心部における公共未利用地の活用

①栃木県産業会館隣接市有地の利用促進

昨年度「くらしの道づくり事業」の一環として本丸通りの電線地中化事業が整備され、御本丸公園整備には県都の表玄関としての機能を備えた「総合案内所」として整備されるよう要望。

5、緑化フェア跡地の活用

今後、市の懇談会等で協議されることになるが、一つの活用方策として自然との共生や循環社会を実体験できる生涯学習型施設等を整備を要望。

6、地場産品・工業製品の宣伝販売促進機会への支援

得意・特異技術を有する地場企業の販路拡大と育成支援策の一つとして、助成金の拡大強化を要望。

7、東谷・中島地区工業流通業務団地への企業立地促進と助成支援

地元中小企業の育成・活性化の観点から、優先的に誘導・立地促進に努めると共に、立地可能な分譲価格の設定と促進への助成支援を要望。

8、大谷地域の振興

宇都宮県立自然公園の中心である大谷地域の観光資源を有効に活用し、景観整備促進と誘客増を図るため、市街化調整地域内の建築等の見直しの検討を要望。

9、インターネットを活用した工業振興への助成

受発注のビジネスチャンス創出と、中小企業者の技術のレベルアップを図るためのネットワーク化研究・構築への助成策要望。

10、新産業創出のための産学官共同体制の確立

県都に集積する学術や技能団体と企業の一層の地域連携を図るため、市独自の特に中小企業に対する支援体制の整備を要望。

11、商工会議所青年部関東ブロック大会宇都宮大会開催への助成

平成13年に本市で開催する「関東ブロック大会宇都宮大会」への助成・支援を要望。

3、JR駅周辺の東西交通の円滑化促進

JR駅東西に通じる主要地方道（向田線・水戸線）の交通の円滑化を図るための道路拡幅を早急に促進されるよう要望。

4、観光物産振興拠点と総合案内窓口の整備

都市観光促進拠点施設として活性化に結びつくよう中心部に観光物産館等を整備促進を図るとともに、JR駅構内の「観光案内所」有効活用を要望。

シンボルロードは、憩い・潤い・安らぎなど県都の基幹道路として相応しい機能を備えたメーンロードとして整備するとともに、同郵便局跡地を買取り、有効活用を図られるよう要望。

③JR宇都宮駅東口市有地の暫定利用と有効活用

約9ヘクタールに及ぶ市有地の土地利用計画策定まで、暫定利用を図るなどの支援

ミレニアムプロジェクト 情報格差を解消・総合的支援体制を構築

日本商工会議所と全国の商工会議所が協力して推進する中小企業情報化支援計画「商工会議所ミレニアム・プロジェクト」に、当所も中小企業の情報化を促進するため積極的に参画、パソコン斡旋の取り扱いを開始した。

「パソコンの斡旋」とあわせ、「取り扱いパソコンの展示説明会」・「インターネット接続」・「パソコンスクール」・「サポート体制」等、会員サービス事業の一環として情報化推進するための支援メニューを整え、中小企業の情報化対応を強力に進めていく。

中小企業のIT化推進へ

1、パソコンの斡旋

東芝・日立・富士通・NEC・IBM・FIC販売。各社から提出された「デスクトップタイプ」・「ノートタイプ」パソコン。（本紙「天地人」10月号に掲載。台数は無制限、割賦販売可。）

2、斡旋パソコンの展示・相談会

ミレニアムプロジェクト対象機種の展示説明・相談会を開催。

日時 11月17日㈮ 10時～16時
会場 ㈱大塚商会宇都宮支店
東宿郷4―1―11
☎639―1191

プロバイダー名	接続方法	接続時間	月額(固定)	※初期費用
宇都宮ケーブルテレビ	CATV	常時	5,500円	無料サービス
	ADSL	常時	※4,700円	無料サービス
ライトネット	ADSL	常時	※4,980円	無料サービス

●U-CATV・ライトネットともにADSLの場合は、電話回線使用料800円が必要。
●初期費用には、工事費等サービス対象外のものがある。
●上記以外に、メールアカウント・ホームページについてサービスの部分がある。

内容
①セミナー
「あなたも使えるIT術」
②展示相談会
各メーカーパソコンを展示
ITコンサルタント

詳細・当所ホームページ参照
〔http://www.tsinet.or.jp/utsunomiya-cci/〕

企業名	住所	☎
㈱アイ・シー・エス	下戸祭1-9-16	643-3377
㈱宇都宮ケーブルテレビ※	伝馬町4-22	638-8090
㈱大塚商会宇都宮支店※	東宿郷4-1-11	639-1191
㈱コスモクリエイト	今泉町631	651-4325
㈱トチキン※	川田町765-5	634-3411
中居技術サービス	若草4-20-7	625-8165
陽南コム㈲	窯南4-11-39	659-7047
㈱アトムエンジニアリング	御幸が原町10-44	662-0808
関東レックス㈱	上大曽町349-2	622-0101
㈲システムボックス※	上横田803-11	645-8961
㈱栃木メディア	泉が丘3-13-5	683-3122
日網産業㈱	針ヶ谷409-3	655-2226
栃木県ソフトウエア事業㈱※	下戸祭1-9-16	643-3377
㈲エム・アンド・ティ	下栗町267	656-5215
関彰商事㈱	宿郷3-21-8	639-5331

11月10日現在

3、インターネット接続サービス

地元プロバイダーから会員特別料金設定により、インターネット接続が可能となっている。（カバーできる地域に制限がある。）

4、支援協力体制

「ミレニアムプロジェクト支援体制」は、各メーカー以外にも地元会員企業による支援も受けられる。（支援協力を希望する会員企業は、当所へ照会を！）

5、パソコン・ネットワーク活用講習

パソコン操作の初級講習及びインターネット講習は、前述の支援協力企業中※印の企業が主催する講習会で、コースを選択のうえ受講できる。また、パソコンの斡旋を受けた方に限り、2時間無料の「パソコンスクールカード」を贈呈。

◆問い合わせ先
当所総務課・会員サービス課
☎637―3131

新しき2001年のご挨拶
新年賀詞交歓会

日時 平成13年1月4日㈭午前11時
会場 宇都宮市役所14階大会議室
会費 1,000円
締切 12月4日㈪

★参加ご希望の方は、会費を添えてお申込みください。

申込先
宇都宮商工会議所 ☎637－3131
宇都宮市商業観光課 ☎632－2434

大いちょう

”餃子の街宇都宮“は「せんべい」・「めん類（外食）」・「寿司」の街でもある。

総務庁の家計調査（平成11年）によると、一世帯当たりの購入金額は「せんべい」が8,504円、「めん類（日本そば・うどん・中華そば・スパゲッティやマカロニグラタン等）」が19,959円で全国1位、「寿司」は23,750円で2位にランクされている。支出金額は全体的に平成10年を下回り、こうした数値からも消費低迷が窮える。とはいえ、宇都宮はかなりの外食好きでもあり、外食産業の立地も多いのだろう。

過日、御本丸公園で開かれた「うつのみや城址まつり」で、関係者の協力を賜りながら”手焼きせんべいコーナー“を出店。香ばしさ漂うなか、焼き終わって秘伝のたれがぽたぽたと落ちるアツアツの焼きたてせんべいを頬ばりながら、「温かいせんべいは、生まれて初めてだわ…」と味わって戴いた。別コーナーに出店していた塩味の効いた揚げせんべいも、好評を博していた。

商工会議所は宇都宮の名産品・名物づくりにも心血を注ぎ、「来らっせ」の餃子のほかにも、若手食品工業部会による「宇都宮の新名産品・雷都物語」が28品目の土産品を誕生させた。青年部も特産品の野菜をふんだんに調理して、「宮のゴロゴロ汁」を提案した。女性部が環境問題に取り組み、廃油をリサイクルして制作した「石鹸」は、色彩や香料を加わえ、特徴付けた形を整え商品化できないだろうか。「豚しゃぶ」も幾多の人々の努力によって見事に発足、”継続は力“と頼もしい決意を示す。

導入阻止は経済界の総意
問題山積する外形標準課税

東京、大阪の銀行協会契機に自治省、政府税制調査会、全国知事会などで、全国一律・全業種を対象にした法人事業税への外形標準課税導入の検討が進められている。特に、政府税調が示した外形標準課税については、企業の雇用や投資活動を抑制し、課税の公平性に反するなど数多くの問題点が指摘されている。日本商工会議所をはじめとする経済団体では、都道府県の財政難などを理由に導入を強行しようとする動きに対し、「導入絶対阻止」で一致して反対運動を展開している。

日本商工会議所は、外形標準課税導入に再三にわたり反対の立場を表明し、あらゆる機会を通じて、関係方面への働きかけを行っている。中小企業関係4団体面に提出、主に賃金に課税されることから、産業界全体の総意となっている。

導入阻止への「決起集会」は、全国規模で反対運動が展開されているが、一連の地方集会の総仕上げとして1月16日には東京において「中央大会」が開催される。

法人事業税への外形標準課税導入の問題点などを、平易な解説レポートに掲載されているので参照されたい。

［http://www.jcci.or.jp］

外形標準課税の問題点

①企業の雇用や投資活動を抑制
②課税の公平に反する
③国際的な潮流に逆行
④納税・徴税コストの増大
⑤国境税調整が困難
⑥税負担の大幅な変動
⑦ベンチャー・新規創業支援に逆行
⑧既存の税との関係が不明確…等々多くの問題

オンライン マーク制度
OST認証マーク
10月から確認・審査を開始

当所は日本商工会議所が推進する「オンライン・マーク制度」の確認・審査体制を整え、10月からOST認証マークの受付業務を開始した。

同制度は、インターネットショッピングの事故を防止するために、事業者の実在の認証、連絡先や決済方法の明記など訪問販売法に定められた表示項目についての基準をクリアしていることなどを自安に、商工会議所が確認・審査を行っている。

消費者保護と通販市場拡大を期待

インターネット市場の急激な拡大により、「代金を支払ったのに商品が届かない」、「覚えのない請求があった」などインターネット特有のトラブルが多い。悪質な事業者との差異化をはかり、認証マークの有無を参考にすることにより消費者の不安を取り除くことがネット通販市場の拡大に不可欠と考えられ、同制度を通じて健全な市場の育成やネット上の取引ルールの明確化などの効果が期待される。

品質システムを導入して見直しを図っている。

品質システムが一体となって経営品質の向上を目指すもので、組織としてバラつきが減少、組織として品質管理の体質が強化されること、また、顧客個の立場から見た品質システムを構築することで、会社の仕組みとして確かな品質の提供と他社との差別化が図れる。管理者のマネージメント能力の強化や社員の意識改革も図れる。

寺社建築業界でISO取得企業は、全国で第1号となった。施工実績も第1位で、独自の銅屋根工事を始め規格型本堂プランニングシステムの確立により同業他社の追随を許さない。

課題は、ISO認証による品質システムを定着させ経営戦略に活かしていくことにある。社の品質方針である「より安く、より良い施工をして顧客の信頼を得る」を組織の仕組みとして浸透させ、社員や下請協力会社など参画する全ての関係者にISO教育を徹底し、独自の技術・品質への信頼性の確保に努める。

◇マークの取得方法

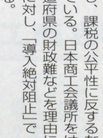
次の条件を満たした、マーク取得のために商工会議所へ申請を行い、実態調査を受ける。

(1)国内に存在していること
②最終消費財を販売するインターネットホームページを持ち、そのホームページに不可欠と考えられ、同制議所が確認・審査を行っている。

◇提出書類
(1)オンラインマーク使用許可申請書
(2)法人企業＝登記簿謄本
個人企業＝住民票
(3)法人企業＝前年の確定申告書の写し
個人企業＝所得証明書
(4)オンラインマーク使用契約書

問い合わせ先　当所総務課

地域経済トピック
地元経済の活性化を支援



日銀発表の9月短観（企業短期経済観測調査）は、大企業製造業を中心に景気の緩やかな回復傾向を示しましたが、中小企業においては、製造業・非製造業とも小幅改善にとどまり、一部改善の遅れを見るところになりました。

8月の景気動向指数（経企庁速報値）は現況を示す一致指数が85.7％で景気判断の分れ目となる50％を16ヶ月連続で上回ったほか、雇用関連も改善の動きを示し「景気は改善方向」にあるとみています。

一方、県内では今年4月～6月期の県内総支出が前期比1.3％増加して二期連続プラス（県企画部発表）、7月～9月の業況判断指数では製造業が3年3カ月ぶりにプラス転換し、今年度の企業設備投資動向は情報技術（IT）関連を中心に全産業の設備投資額が前年度比34.6％増となる（とちぎ総合研究機構発表）など、県内も製造業を中心に緩やかな回復傾向にあるといえます。

こうしたなか、弊行では益々必要性が高まるIT関連投資を始めとする設備投資など、地元企業の資金ニーズに積極的に対応し、地域経済の活性化並びに地元企業の皆様のさらなるご発展の一助となるべく、新商品「とちぎん地域企業支援融資」を発売いたしました。また、既にご好評いただいております「とちぎん中小企業経営安定融資」につきましても経営強化に一層役立ちます様、内容をリニューアルいたしました。いずれの商品も低金利で据置期間もつけられるなど大変ご利用しやすくなっておりますので、皆様のご利用をお待ちしております。

景気は緩やかな改善が続いていることが確認されておりますが、個人消費に依然として力強さが見られず、本格的な自律回復には今しばらく時間を要するものと予測されます。弊行では地域経済が早期に躍動し活力あるものとなるよう、今後もお客様第一主義に徹し、よりお役に立てるよう努めていく所存であります。

㈱栃木銀行
常務取締役 伊藤政之さん

初級管理者講習会

日時　11月24日(金) 13時30分～16時30分
会場　当所大会議室
演題　デキル社員になる！仕事の段取り

仕事のデキル社員は、必ずといって良いほど「段取り」がうまい。

バリバリ仕事ができる社員に変身させる講習会。

講師　ウチダ・ビジネス教育研究所　所長　内田政志
対象　係長・課長クラス
受講料　3,000円
申込　定員50名（先着順）申込書と受講料を添え、当所商工振興課へ

育児・介護休業制度を評価
労働大臣努力賞に東武百貨店

「第2回ファミリー・フレンドリー企業表彰」で、東武宇都宮百貨店（日沖章雄社長）が労働大臣表彰を受賞、10月27日に開催された「仕事と家庭を考えるセミナー」で表彰された。

同表彰は、労働者が仕事と育児・介護を両立できる制度を持つ企業を表彰するもので、大臣表彰は全国でも5社だけでレベルの高い取り組みが評価された。

ファミリー・フレンドリー企業は、仕事と育児・介護を両立できる制度を保有し、労働者が多様で柔軟な働き方を選択できるよう取り組む企業。育児・介護休業制度が法を上回る基準で就業規則で定められ実施していることが表彰条件で、全国47労働局から推薦された優良企業約100社から選考された。

東武宇都宮百貨店は、法を上回る期間休業を規定しており、育児休業では3歳に達するまでの間で1年間、介護休業では原則1年間の延長が出来る。また、育児や介護休業で賞与が一定以下になる労働者に、の経済的援助、勤務時間の選択が幅広い短時間勤務、再雇用制度などのシステムが採用されている。

人と企業を結ぶ、DCSが支援いたします
通信機器・OA機器の総合商社
取扱商品／電話機・携帯電話・PHS・FAX
コピー機・コンピュータ・電光掲示板
お問い合わせは… National/Panasonic
㈱デジタルコミュニケーションシステムズ
〒321-0954　宇都宮市元今泉6丁目5番2号
TEL.028-664-1711　FAX.028-664-0695

インターネットをはじめよう　No.5

IPアドレスとは？

IPとは、Internet Protocolの訳で、インターネット上でコンピュータを識別するための住所のようなものである。インターネットに接続している全ての機器は、必ず違うIPアドレスを持っている。また、このIPアドレスは、ネットワーク部という端末が接続されているネットワーク全体を表すアドレスと、ホスト部という、そのネットワークに接続している、個々の機器を表すアドレスによって構成されている。IPアドレスは、ネットワークコンピュータのアイコンから確認することができる。〔例：209. 108. 19. 181〕

議員登壇
一筋の道 華やぐ 県文化功労者に 塙 先生

学術や芸術などを通じて県の文化振興に著しく貢献した人に認定される本年度「文化功労者」に、県考古学会会長の塙静夫氏、当所特別顧問」が選ばれ、11月1日に県公館で表彰式が行なわれた。

旧石器時代から平安後期までの遺跡などから、各時代の生活を浮き彫りにした20年にわたる調査・研究の集大成である著書「栃木県の考古学」は、"県考古学のバイブル"とも称されており、遺跡調査の研究者や一般向けの普及書「下野国の古代文化」ほか考古学研究の成果を数多く刊行。県や市の文化財保護審議委員として文化財の調査と保護に尽力するなど、永年にわたる埋蔵文化財の発掘調査に関わる功績が評価された。

県外の会議などで名刺交換すると「あの餃子の街の宇都宮ですね。テレビで拝見しましたよ。」と声をかけてくださる。"餃子のおかげで我が街宇都宮の知名度も増した。有難いことと思っている。

我が街ホテルでも、何かお役に立ちたいと「餃子のフルコース」という商品を開発した。ホテルの総支配人のアイデアである。洋食のフルコースからヒントを得た餃子づくしである。多くのテレビ局や週間朝日の記事のおかげで、静岡県の婦人グループなど特別のお客様を迎えることができた。

「地域社会に貢献したい」との社長に従い、社員一同その願いをこめて郷土の産物を活かした料理を研究して10余年経つ。機会あるごとに宴会場のしつらえの中に試みて来た。

特に全国規模の大きな会議や、外国からの参加者の多いパーティーの際は何度も念入りな打ち合わせを重ね、日光の杜寺のパネルを飾りその前に、

○大田原の黄ニラの炒めもの
○日光湯葉入りスープ
○宇都宮の餃子づくし

など、地域の名前を入れアピールすることができた。

また宴会の折りに「鳥山の山あげ」を演じていただいたり、会場の中央に「鹿沼の山車」を飾り、周囲を祭りの提灯でかこみ華やかな雰囲気を出すことができた。祭りの装束に身をかためた美しい女性達との記念写真は好評であったときく。

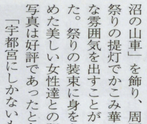
"医食同源"といわれる様に、食品の中に自然に健康に良いものを入れることは出来ないかと「クコ餃子」「ゴマ餃子」・「冬虫夏草餃子」などを作り商品化した。また、ホテルの庭園の隅に作った畑からのシソを使い「シソのジュース」を朝食時に"お客様の健康を願って"サービスしてお出ししている。

地元の牛乳を使った「自家製ヨーグルト」も好評であるときく。

最近就任している月餅には健康に良いとされているアディツ（ナツメ椰子の実）を入れてみた。我が県出身のオマーン大使である神長善次氏の講演からヒントを得ての製作である。身の廻りにあるものを見つめおおし、その持ち味を活かしながら研究を続けていきたいと願っている。

ホテルという仕事を通じ"健康作り"に役立ち、"愈しの空間作り"を演じていきたい。

愈しの空間作りを



宇都宮グランドホテル
代表取締役会長　中村喜久美

当所 議員職務執行者の変更

㈱西武百貨店宇都宮店
新　店長　柴崎　直彦

まさかの時に備えて安心
共済金の貸付額 最高3,200万円

中小企業 倒産防止共済

をする制度。

◇特別加入促進運動を実施中！

〔制度の特色〕

共済金の貸付額
最高3,200万円
加入後6ヶ月経過後に取引先が倒産した場合、加入者は積立てた掛金総額の10倍か、被害額のいずれか少ない方の共済金貸付が受けられる。返済期間は5年据置6ヶ月を含む）の毎月均等償還。

共済金の貸付けは無担保・無保証人・無利子
但し、貸付けを受けた共済金の10に相当する掛金に対する権利は消滅。

税法上の特典
掛金は、税法上損金（法人）、または必要経費（個人）に算入できる。

一時貸付金制度
共済金の貸付けを受ける事態が生じなくても、解約手当金の範囲内で臨時に必要な事業資金の貸付けが受けられる。

〔加入資格〕
引き続き1年以上事業を行っている中小企業者

〔毎月の掛金〕
①最低5，000円から最高80，000円までの範囲（5，000円刻み）で自由に選択できる。
②加入後の増減額ができる。（減額は「定の要件が必要）
③掛金は、総額が最高320万円になるまで積み立てられる。
④掛金総額が掛金月額の40倍に達した後は、掛金の掛止めができる。

問い合わせ・申込先
当所商工振興課へ

国の資金があなたの事業を応援
一日公庫 金融相談日

当所は国民生活金融公庫とタイアップして、「金融相談日（1日公庫）」を開催する。

事前に予約して当日必要書類を持参すると、原則として即日融資決定するので融資実行までの時間が大幅に短縮される。

日時　11月22日(水)
①9時30分～　②10時～
③10時30分～　④11時～
⑤11時30分～　⑥13時～
⑦13時30分～　⑧14時～
⑨14時30分～　⑩15時～
⑪15時30分～　⑫16時～

申込先　締切11月17日(金)
当所経営指導員

委員会 部会 報告

産業流通分野に関する宇都宮市長との懇談会

産業流通委員会　北村光弘委員長）と商業部会（上野文昭部会長）は、10月19日に市内の物流環境の変化と市場構造に対応した流通業界の実状等について、福田富一市長と意見交換を行った。

福田市長は、比較的安定的に推移する人口動態や財政事情をデータを示しながら説明、また道路等の産業インフラ整備や卸団地等の再整備については将来予測を十分に踏まえながら対応していくと述べた。さらに市からの要望が強い中心市街地再開発については、地権者の同意を得ながら都市計画という観点から積極的に取り組む考えで、新交通システム導入やJR線下の道路拡市を具現化していく、と言及した。

中小企業委員会

田辺幅一委員長
10月6日に小林恒夫税理士を講師に迎え、「事業承継税制研修会」を開催した。

事業を後継者に譲る際の税務としての相続財産の算出方法、取引相場のない株式の評価方法で「原則的評価方法・特例的評価方法など、特に類似業種比準方式、純資産価格方式配当還元方式は事例を交えての説明を受けた。

当委員会では今後も税制についての研修会を開催し、中小企業活性化への税制要望等を行っていく。

金融部会

河合耕吉部会長
県土木部都市計画課の池澤課長補佐を講師に迎え、10月11日に「県都宇都宮のまちづくり」について研修会を開催した。

都市計画・建築基準法の改正点、特に都市計画マスタープランを明示することにより、都市づくりに対する合意形成の促進とわかりやすい都市計画体系を実現する。また、線引き制度及び開発許可制度を柔軟な規制が行える体系に見直すことにより、地域、原則は都道府県が判断」の実情に応じた適正かつ合理的な土地利用を実現していく。さらに、良好な環境の確保のための制度の充実として、用途地域の指定のない地域における建築物の用途・形態を土地利用の状況に応じて規制するなど、用途地域の内容についても説明を受けた。

情報サービス部会

松本典文部会長
10月18日に東京ディズニーランドの経営企画室と人材開発部を訪れ、誕生してから18年、常に進化を続けて来た経営戦略と顧客満足のノウハウを研修。"夢を夢のままで終わらせず、実現しようではないか。それが我々の使命。"という加賀見社長の理念を標榜して、担当者から「東京ディズニーランドのリソート戦略のキーワードは、"集客性・連続性である。"あなたはゲストの思い出の中にいますか？"をゲスト（来園者）に対する基本コンセプトとして接客マナーはじめ経営管理がシステム化されている。人材育成（養成）のポイントは、常に誉め称えること。」と説明を受けた。

Yubi SEMINAR　Light up your life by yourself……
鍛える・伸ばす・育てる
Yubi SEMINAR 有備ゼミナール
小学3年生～中学生・高校生・卒生
●入会随時受付　TEL 655-2454

Takaya UNIFORM FASHION
早い スピーディーな配達!!
安い 1枚からお安くします
確実 ネーム・特注大歓迎!!

tel.028-662-0812 fax.028-662-0813
〒321-0973 宇都宮市岩曽町1377-82
e-mail：takaya00@nifty.com
株式会社タカヤ商事

宇都宮の工業 21

村田発條㈱

代表取締役社長　村田 一郎さん

平出工業団地20－4
☎662－3811

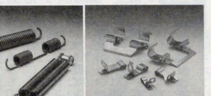
「村田のばね」の名称で親しまれている当社は、創立以来90余年にわたり、専門メーカーとして、広い裾野のニーズに合わせ、設計から製造まで、蓄積された技術・良質な材料、高精度の設備をもって、高品質、高性能、低コストで、ユーザーのあつい信頼と好評を得ている。戦災で工場（東京・向島）を焼失して移転してきた宇都宮市花房町から、昭和42年に合理化増産対策で、現在地に移転し、自動車産業の進展とともに、順調に規模を拡大してきた。

その間「技術の村田」として研究開発に力を注ぎ、現在製品は自動車産業85%、建設・農機関係6%、電気、電子関係5%、航空機産業等、輸出他に4%、と幅広い産業分野で受用されている。

自動車産業の成熟化多様化に伴い、ばね1対でも高品質、高性能、低コスト、短納期等のニーズの要請及び、多品種中少量生産への対応など、技術開発が経営自体を決定することになることであり、これらに対処すべく当社では、ハイテク技術を踏まえ、新製品開発や高品質製品の製造に主力を傾注している。

ばね材料にも、新素材が次々と開発されており、当社では、形状記憶合金・チタン系材料・セラミックス複合材料等を使用したばねの試作研究を行っており、次第に商品化されている。「形状記憶合金ばね」は、84ヒろぎ博に展示して高品質・高技術の成果を披露した。

ばねの性能については、多様化するニーズに対応して、ばねの鋼線を丸棒から断断面にした「オーバル



ドラムブレーキ用シューリターンスプリング

ディスクブレーキ用板ばね類パッドクリップ、ウェアインジケーター

ばね」、またばね全体を瓶の様な形にした「ボトル型ばね」等を開発し、次々に自動車メーカーに採用されている。ばねの耐久性向上については、表面窒化の研究に取り組んでいる。これらの研究は、県の技術開発資金の適用、宇大、群馬大、韓国の大手2社、インドネシアの最大手のばねメーカーと技術供与契約を結び交流を深めているが、94年はフランスばね最大手のばねメーカーとも技術供与契約を結び、欧州市場への布石を拓いた。また、同年に富士重工業㈱と共同出資で氏家町に㈱ACM栃木（社員50名）を設立、複合材による航空部品の本格的生産を開始した。

生産された“ばね”の活躍の場は、地上ばかりでなく、空へ、宇宙へと限りなく広がっている。

社では、形状記憶合金・チタン系材料・セラミックス複合材料等を使用したばねの試作研究を行っており、次第に商品化されている。「形状記憶合金ばね」は、84ヒろぎ博に展示して高品質・高技術の成果を披露した。

ばねの性能については、多様化するニーズに対応して、ばねの鋼線を丸棒から断断面にした「オーバル

ドラムブレーキ用シューリターンスプリング

ディスクブレーキ用板ばね類パッドクリップ、ウェアインジケーター

ばね」、またばね全体を瓶の様な形にした「ボトル型ばね」等を開発し、次々に自動車メーカーに採用されている。ばねの耐久性向上については、表面窒化の研究に取り組んでいる。これらの研究は、県の技術開発資金の適用、宇大、群馬大、韓国の大手2社、インドネシアの最大手のばねメーカーと技術供与契約を結び交流を深めているが、94年はフランスばね最大手のばねメーカーとも技術供与契約を結び、欧州市場への布石を拓いた。また、同年に富士重工業㈱と共同出資で氏家町に㈱ACM栃木（社員50名）を設立、複合材による航空部品の本格的生産を開始した。

生産された“ばね”の活躍の場は、地上ばかりでなく、空へ、宇宙へと限りなく広がっている。

発掘体験や文化財めぐり
うつのみや城址まつり賑わう

宇都宮城に係る歴史や御本丸公園整備計画に対する市民の理解を得るために、平成10年から実施している「うつのみや城址まつり」が、10月22日に御本丸公園で宇都宮の歴史再発見月間（10月22日～11月26日）のオープニングセレモニーとして開催された。

会場内の清明館には、宇都宮城の歴史資料を展示、「城址発掘体験」や旧篠原家住宅など中心部の史跡や文化財を解説者と一緒に探訪する「城下まちを歩こう」などが行われた。

最も人気を集めたのは火縄銃の空砲による「砲術演武」で、日本前装銃射撃連盟会員が江戸時代の〝侍筒（さむらいづつ）〟で、中腰・膝台などの撃ち方を披露した。ステージでは吉村桂充さんが江戸時代、京の御殿舞を発祥とする「上方舞」を演じたほか、小林寺拳法や世界の踊りが披露された。

また、特産品の餃子やせんべい、当初青年部の有志による「野点」コーナーも設けられて、多くの市民が秋の休日を楽しんだ。

御本丸公園の再整備に向け、具体的な検討を重ねて来た「御本丸公園整備調査検討委員会」が本年2月に〝宇都宮城の歴史を生かした公園づくり〟を基本理念とした提言書を福田市長に提出。用地取得契約は完了し、移転・撤去が終了した所から埋蔵文化財の発掘調査を進めている。

御本丸を拠点に重厚で活力のある街へ、と挨拶する福田市長と箕輪副会頭

▲火縄銃の砲術演武

▶あつあつの手焼せんべいはいかがでしょう

幽玄の世界を堪能
うつのみや薪能 粛々と

演目を解説する渡辺知事

悠久のときを越えてよみがえった「うつのみや薪能」が、10月2日に県総合文化センターで上演され、約700名の観客を魅了した。

「うつのみや薪能」（今回は同実行委員会が主催）は、本市中心部活性化を図る〝うつのみや再発見事業〟の一環。市制100周年を記念して、二荒山神社境内に458年ぶりに復活した。5回目の今年は、あいにくの雨模様で会場を急遽同センターに変更して開演、児童による「火入れ式」の後、源氏物語を題材にした能「玉葛」、野村万作が演じる狂言「茶壷」、能「鵜飼」が演じられた。

室町時代初期、3代将軍足利義満の保護のもとで世阿弥が完成させた『能』と、600年の伝統が生きる笑いの世界『狂言』が披露され、訪れた能楽ファンは初秋のひと夜、日本古来の古典文化に酔いしれた。稟とした静寂の中に、笛や鼓の音が鳴り響き、能楽師の幻想的な舞が幽玄の世界を醸し出していた。

歴史や文化が薫る街づくりを図り都市の活性化と地域振興を、と築会頭が挨拶

ふれあい共済加入者に贈る
第2回 共済バスツアー

ふれあい共済加入者の皆様に日頃のご愛顧に感謝して、大好評の「楽しさいっぱい お買物バスツアー」をプレゼント！。

◇五浦観光ホテルで入浴、名物のあんこう鍋で昼食
◇アクアマリンふくしま（海洋ミュージアム）
◇小名浜「いわき・ら・ら・ミュウ」でお買物

日時 12月14日㈭
当所前7時50分集合

参加費 1人4，000円

申込 定員80名
ふれあい共済加入者数に応じ、1事業所2名まで。
参加費用を添えて当所会員サービス課へ。

ふれあい共済契約者 第2回バスツアー申込書

（FAXでの受付はできません。）
※拡大コピーしてご利用ください。

事業所			受付印
住　所	（☎　－　－　）		
参加者	（S　年　月　日生）	参加者	（S　年　月　日生）

うつのみや YEG青年部 商工会議所

13年度 関ブロ宇都宮大会の開催決定

関東ブロック大会相模原大会開かる

辻直前会長が関ブロ商青連会長に

〝地域を結ぶ、時代をつなぐYEG 新未来創造宣言〟をテーマに、第20回商工会議所青年部関東ブロック大会相模原大会が、10月13日に相模原市グリーンホール相模大野に於いて開催された。

式典で関東ブロック商工会議所青年部連合会の秋山純夫会長は「20世紀を締め括ると共に、第20回という記念すべき大会。新世紀は高齢化や少子化が進行する一方で、IT革新やグローバル化が進展し中小企業者にとって一層厳しい時代になるだろう。いつの世も新しい時代は青年が造って来た。俊敏な行動力を生かして、会議所と共に果敢に行動することでYEGをより強固にし、21世紀を生き抜く強力なツールにしよう」と挨拶した。

続いて、秋山会長から平成13年度第21回関東ブロック大会は、宇都宮商工会議所青年部が主管して開催されると紹介され、当所小牧副会長が「美味しい空気、美味しい水、県内には餃子をはじめ沢山の名物がある。雷の多い宇都宮だが、あたたかい心でお迎えする。」と述べ、宇都宮大会を力強くアピールした。

また、同相模原大会に先立ち、平成12年度関東ブロック商工会議所青年部連合会定時総会が開かれ、平成13年度関東ブロック商工会議所青年部連合会長に、当所青年部辻 博明直前会長の就任が承認された。

名物料理に豚しゃぶを提案
推進協が初大会開く

美味しい豚しゃぶを召しあがれ！

豚しゃぶ推進協議会（小林 丘代表）は、10月10日に「第1回豚しゃぶ倶楽部大会」をベルヴィ宇都宮で開催、約300人が〝新名物料理〟に舌鼓を打った。

同協議会は、当所食品業界交流会が中心になって設立、栃木県は脳卒中が多く健康の面から良質のたんぱく質とビタミンB1が豊富に含まれている豚肉と名産のニラなど、野菜もバランス良く食べてもらおう、と「豚しゃぶ」を普及して地域の〝名物料理〟にしたいと計画。

当日は、木下守之宇都宮栄養専門学校長が「豚肉と健康に関するお話」と題して講演。豚しゃぶパーティーでは、豚肉の冷しゃぶや温しゃぶが食べ放題のほか、食肉ギフトなどが当たる抽選会が行われ、来場者全員に土産と「豚しゃぶ奉行、豚しゃぶ小町」の認定証が渡された。

小林代表は「素材が安く調理も簡単で、健康にも大変有効。豚しゃぶを大型店や飲食店・ホテルなどに推進を図り、一般家庭には美味しい食べ方を提案したい。名物料理を作って、街を活性化させたい」と瞳を輝かせた。